2025. 4. 28

「店頭タブレット」の全店稼働を開始

静岡銀行(頭取 八木 稔)では、グループで取り組む第1次中期経営計画「Xover〜新時代を拓く」の基 本戦略の1つに「トランスフォーメーション戦略」を掲げ、デジタル技術を活用した営業スタイルの変革を 通じて、お客さまの利便性向上を図るなど、より付加価値の高いサービスの提供に取り組んでいます。

このたび、本活動の一環として、国内すべての営業店窓口に「店頭タブレット」を導入し、2025 年 3 月 より稼働を開始しましたので、その概要をご案内します。

国内営業店 147 店舗(しずぎん相談ラウンジ、ローンセンター、ビジネスステーションを除く) 1. 導入店舗

2. 「店頭タブレット」の概要

- (1) 店頭タブレットは、画面上でチャット形式の質問にご回答いただくことで、書類の記入などが不要 となり、お客さまの負担削減と手続き時間の短縮につながり、お客さまにより便利で快適に利用い ただける新しい窓口システムとなります。
- (2)静岡銀行では、2024年6月の用宗丸子支店の移転オープンにあわせて導入して以来、順次、対象店 舗を拡大し、2025年3月に国内の全営業店窓口への設置を完了しました。
- (3) また、キャッシュカードの暗証番号確認や顔写真付本人確認書類の提示により「本人確認」を行う 「印鑑レス・ペーパーレスの仕組み」を導入することで、複数の伝票や申込書類への記入・捺印が 不要となり、お客さまの利便性向上と窓口受付業務の効率化を図りました。

<取扱可能な手続き>

- ① 普通預金の口座開設・預入れ・払戻し
- ③ 積立預金<愛>の口座開設・預入れ・解約
- ⑤ 諸届(電話番号変更・住所変更・印章変更・氏名変更) ⑥ 税公金収納の受付
- ⑦ 公共料金などの口座振替受付
- ⑨ クレジットカードの申込み

- ② 定期預金の口座開設・預入れ・解約
- ④ 振込の受付
- ⑧ キャッシュカードの新規発行・再発行

<店頭タブレットの外観>



<画面イメージ>



※店頭タブレットは、端末操作に不慣れなお客さまでも操作に迷わないデザインコンセプトとして、 富士通㈱の顧客接点高度化ソリューション「CHORDSHIP」にて、ローコード開発ツールを活用し、 構築したシステムです。

なお、店頭タブレットのデザインは、㈱アジケと共同で作成した「タブレットデザイン運用ガイドライン」 に基づき、同社の監修のもと設計しました。